

中山のひろ

日本を立て直す。

この三年、日本は漂流しました。政治の方向性が定まらず、経済は低迷し、社会は閉塞感に覆われ、東日本大震災からの復興も進んでいません。私たち自民党は、過去にも責任があります。反省すべきは反省し、新しい政治を展開します。

景気・外交を立て直す、安心を取り戻すために、もはや時間はなく、失敗が許されません。私は、その道筋と時間軸を皆さんと一緒につくりていきたい。皆さんにとって、立場によつては、都合の良いことばかりではないかもしれません。それでも、皆さんとの難題を乗り越え、進んでいきたいと思います。魅力ある日本を取り戻すために。

景気を立て直す。
外交を立て直す。
安心を取り戻す。
ムダをなくす。

プロフィール

昭和43年9月生まれ44歳

■学歴 香川県立高松高校
青山学院大学理工学部経営工学科 卒業
早稲田大学大学院ファイナンス研究科 中退

■職歴 銀行系証券会社にて金融市场分析、
国債ディーラー等を経て、
衆議院議員公設第一秘書。
平成21年衆議院選挙に公募で出馬。

家族 妻と愛犬



被災地の復興最優先





中山のりひる

景気を立て直す。

所得と雇用に成長の実感を
欧米・新興国の成長政策と向き合い、日本の魅力
を高め、国際競争力を取り戻す。

偏った円高を是正、資産デフレから脱し、地域経
済を盛り返す。
民間部門のチャレンジを妨げないよう、大胆に規
制緩和を進め同時にリスクを果敢にとれるよう、
安全網を整備する。

外交を立て直す。

外交・安全保障
実効性と実行力の確保
日米同盟を基軸に運用の実効性を高める。
アジア安全保障における日本の責務を明確にし、
集団的自衛権の行使を認める。

主権、領土をきせんと守るため、国内法や組織
の整備を進める。

破綻を回避する
国の借金に歯止めをかけるために「財政健全化
責任法」を定める。

借金の利払いを含む財政収支を均衡させる。
金利が高騰し利払いの膨張で身動きが取れなく
ならないために、金融市場から信頼を取り戻す。
高齢化・国際競争激化に応じ、現役世代や企業
が負担する所得税・法人税を減らす。

安心を取り戻す。
超高齢社会を乗り越える
自助努力が基本。真に必要な人にのみ、真に必要
なサービスが提供される環境へ。

公的年金、生活保護、失業保険を体系的に整え、
若い世代が納得のいく制度を構築する。
出産・子育て家族、障がい者への支援を全世代・
職場・地域で深める。

日本の魅力を取り戻す。
肝心なことをきちんとする政治に。

皆様と、希望を持ち、努力したことが報われ、生き甲斐があり、心地よい日常が
それぞれの立場で実現できる、魅力ある日本へ進んでいきたいと思います。

エネルギー・環境

世界をリードするモデル
安心かつ安定なエネルギー供給の実現に向け、
再生可能エネルギーや新技術の研究開発に重点
投資。先進した環境技術の導入で、経済が活性
化するモデルを確立する。
地球温暖化対策や、生物多様性・生態系保全
に関する国際的枠組みを主導する。

教育・科学技術

日本の生命線
家庭・地域・学校のすべてが当事者であり、探
究心、社会性、根気を養う教育を目指す。
教員組合活動の適正化を徹底。
民間にとつて負担やリスクの大きい基礎研究
分野に集中投資し、科学技術で先進する。

農業

都市の緑・農業を保つ
国内外の多様な消費者へ対応する農業政策
を確立。
都市農業は環境保全や景観形成など、都市空
間にはかけがえのない機能を有することから
支援する。

地方分権

連邦制的「道州」構築
税財源・権限を大幅に道州へ移し、中央政府
の機能を研ぎ澄ます。
地域の特色を發揮する道州と、日常をサポー
トする基礎自治体の役割を視覚化。

政治・行政改革

既得権は通用しない
小さな政府を志向するとともに国会議員
定数を削減する。
民間企業にならった人事評価、給与体系へ
改める。
凛とした国へ、時代に合わせて
自衛権の保有、緊急事態条項の導入、憲法
改正発議要件の緩和。

